



International Year of
CHEMISTRY
2011

世界化学年記念シンポジウム

産官学で化学に従事する若手・学生・リーダー、政策関係者に向けて

化学が未来をリードする条件は？

— Chemistry-our life, our future —

産官学を代表する野依良治理化学研究所理事長，小林喜光三菱ケミカルホールディングス社長，上田隆之経済産業省製造産業局長に“化学が未来をリードする条件は？”をテーマにご講演をいただきます。我が国の化学をより深化させ，化学産業を強化・発展させ，国際競争に打ち勝ちプレゼンスを高め，社会のニーズに応えるためには何が必要であるか，さらに3月11日後の our life, our future のために，化学および化学産業が果たすべき役割は何か — 幅広い視点から問題提起と提言をいただきます。



理化学研究所理事長
野依 良治 氏



三菱ケミカルホールディングス社長
小林 喜光 氏



経済産業省製造産業局長
上田 隆之 氏

日時

2011年 9月 28日 水 13:30-16:00

会場

東京大学 安田講堂

参加費

無料 (先着 700 名)

主催 ● 日本化学会

共催 ● 世界化学年日本委員会

後援 ● 日本学術会議(申請中) / 日本化学工業協会(申請中)



化学が未来をリードする条件は？

— *Chemistry-our life, our future* —

日時 2011年 9月 28日 水 13:30-16:00
会場 東京大学 安田講堂



上田隆之経済産業省製造産業局長、野依良治理化学研究所理事長、
小林喜光三菱ケミカルホールディングス社長（左から）

小林喜光
三菱ケミカルホールディングス社長



上田隆之 経済産業省製造産業局長



安田講堂会場



熱心に聴講する参加者



野依良治理化学研究所理事長



学生の質問に答える野依理事長